

定期巡回・随時対応型訪問介護看護 摂津ひかり 24時間ケアセンター
第23回 介護・医療連携推進会議議事録

日時：2024年7月30日 14時30分～15時00分

場所：摂津老健ひかり9階会議室

| | |
|-----------------|-----|
| 出席者：摂津市高齢介護課職員 | 1名 |
| 民生委員 | 12名 |
| 地域包括センター | 1名 |
| 事業所 摂津市保健センター | 3名 |
| 社会福祉法人成晃会 | |
| 摂津ひかり病院 医師 | 1名 |
| 摂津ひかり病院 訪問看護師 | 3名 |
| 看護師 | 2名 |
| 相談員 | 1名 |
| 特養ひかりケアプランセンター | 3名 |
| 正雀ひかりケアプランセンター | 2名 |
| 老健ひかりケアプランセンター | 2名 |
| 老健ひかり | 2名 |
| 摂津ひかり24時間ケアセンター | 3名 |

合計 36名

- 1 2024年1月から2024年6月までの実績報告
- 2 開設から現在までの事業の検証
- 3 事例報告
- 4 介護医療連携について
- 5 随時訪問の内容
- 6 アンケート結果
- 7 意見交換・質疑応答

1 2024年1月から2024年6月までの実績報告

| | 1月 | 2月 | 3月 | 4月 | 5月 | 6月 |
|-------|--------------|------|-------------|------|--------------|--------------|
| 契約者数 | 10名 | 8名 | 9名 | 8名 | 10名 | 9名 |
| 実利用者数 | 9名 | 6名 | 8名 | 8名 | 10名 | 9名 |
| 職員の人数 | 5名 | 5名 | 5名 | 5名 | 6名 (実働5名) | 6名 (実働5名) |
| 総訪問数 | 376回 | 479回 | 502回 | 544回 | 648回 | 729回 |
| 日中 | 183回 | 265回 | 287回 | 347回 | 370回 | 439回 |
| 夜間 | 193回 | 214回 | 215回 | 197回 | 278回 | 290回 |
| 随時訪問数 | 13回 | 3回 | 8回 | 1回 | 3回 | 6回 |
| 日中 | 3回 | 2回 | 0回 | 0回 | 1回 | 3回 |
| 夜間 | 10回 (看取り) | 1回 | 8回 (看取り) | 1回 | 2回 | 3回 |

・往診

| | 1月 | 2月 | 3月 | 4月 | 5月 | 6月 |
|------|----|----|----|----|----|----|
| 介護度1 | 0名 | 0名 | 0名 | 0名 | 0名 | 0名 |
| 介護度2 | 2名 | 1名 | 1名 | 1名 | 1名 | 1名 |
| 介護度3 | 0名 | 0名 | 0名 | 0名 | 0名 | 0名 |
| 介護度4 | 2名 | 2名 | 1名 | 1名 | 2名 | 1名 |
| 介護度5 | 1名 | 0名 | 0名 | 1名 | 2名 | 2名 |

・訪問看護

| | 1月 | 2月 | 3月 | 4月 | 5月 | 6月 |
|------|----|----|----|----|----|----|
| 介護度1 | 0名 | 0名 | 1名 | 0名 | 0名 | 0名 |
| 介護度2 | 3名 | 2名 | 3名 | 3名 | 3名 | 3名 |
| 介護度3 | 0名 | 0名 | 0名 | 0名 | 0名 | 0名 |
| 介護度4 | 3名 | 3名 | 2名 | 2名 | 3名 | 2名 |
| 介護度5 | 2名 | 1名 | 2名 | 3名 | 4名 | 4名 |

2 開設から現在までの事業の検証

・利用者総数は112名

2024年1月～6月における利用終了者の終了理由

- ・入院 5名
- ・一般訪問介護への移行 4名
- ・ADLが向上した為 1名

3 事例報告

E・N様（91歳）介護度2

利用開始当初はADLが低く、リハパン内に便失禁も多く見られていた。本人の拒否により、居室にベッドを設置しておらず、床からの立ち上がりが困難な様子であった。

本人へベッド導入の話をし、了承された為、ケアマネジャーに伝え、導入となる。

3/22にベッドを導入したことにより、立ち上がりがスムーズになり、トイレに自己にて行けるようになり、便失禁の減少に繋がった。

訪問看護による足の治療も6/14にて終了となる。

ADLが向上し、ゴミ出しや洗濯、デイの準備など自己にて出来るようになった。デイの回数を増やしたいと本人、家族から希望があり、6/30で利用終了となる。

4 介護・医療連携について

連携している医師・訪問看護師・PT・栄養士・ケアマネジャー・相談員と行っている事前カンファレンス、ケース会議（月1回）、多職種会議（月1回）、勉強会（月1回）についての説明を行う。

日常の連携として、訪問看護師と当センター介護員は24時間電話連絡が取れる緊急時連絡体制を確保している。

5 随時訪問の内容

1月～6月（全34件）

- ・「しんどくて吐きそう」と訴えあり。
- ・「体が痛いので体勢を整えて欲しい」と訴え。（7件）
- ・家族が用意し忘れ、水が無いため内服できない。
- ・トイレ介助の希望あり。（13件）
- ・人工肛門のある方がパウチ内に便が溜まっており、破棄してほしいと訴えあり。
- ・倦怠感の訴えあり。（2件）
- ・「顔とおでこが火照ってしんどい」と体調不良の訴えあり。
- ・排便があった為、オムツ交換をして欲しいと妻よりコールあり。（5件）
- ・歯が痛いとの訴えあり。
- ・「SpO₂が81%まで下がったがどうしたらいいですか？」
- ・ラジオの調子が悪いので見てほしいと訴えあり。

6 アンケート結果—特養ひかり開催のオレンジカフェ（7月）にてのアンケート結果参加者に認知症についてのアンケートを事前実施し、その結果の発表を行う。

(1) 今までに、認知症の人と接したことがありますか？

はい 8名 いいえ 9名

(2) 家族、親族の中に、認知症の人がいますか？

はい 3名 いいえ 14名

(3) 近所付き合いの中で、認知症の人と接したことがありますか？

はい 4名 いいえ 12名

(4) 「はい」と答えた方は、接し方に困りましたか？

はい 2名 いいえ 2名

(5) 認知症の人への声の掛け方を学びたいと思いますか？

はい 14名 いいえ 2名

(6) もし、自分が認知症になっても、住み慣れた家で暮らしたいですか？

はい 10名 いいえ 6名

・アンケート調査による今後の方向性として、認知症の方への声の掛け方を学びたいと考える方が多く、認知症の勉強会を開催していく。また、自分が認知症になっても住み慣れた家で暮らしたい方が多く、定期巡回サービスの必要性が明らかになり、そのような方へ定期巡回サービスを繋げていけるよう営業活動を取り組んでいく。

7 意見交換・質疑応答

(1) 定期巡回サービスは要介護認定の枠内で使えるのか？

- ・ケアマネジャーがプランを決め、枠内に収める。
- ・利用料は定額制で利用できる方は、摂津市に住んでいる介護度1～5の方。
- ・退院後の1～2週間で状態が安定するまで定期巡回サービスを利用するのが良い。

(2) 夜間帯の訪問件数が増えているのはなぜか？

- ・要介護度が高い方の利用が多くなり、排泄介助の訪問が夜間や早朝にも必要な為、夜間の訪問が多くなってきている。
- ・定期巡回本来の使い方になってきている。